

地域の竹で

三二門松を作ろう！Ⅲ

12月25日(土)

午前コース 9:30~12:00 (受付開始 9:15)

午後コース 13:30~16:00 (受付開始 13:15)

やちよ農業交流センター研修室

八千代市島田2076番地



対象：小学校1年~6年生、中学生（保護者同伴可）

定員：各コースとも15名（先着申し込み順・定員になり次第締め切り）

費用：500円（1人1対 材料費・傷害保険料の一部として、当日受付にて）

主催：里山むつみ隊
（千葉県八千代市島田台845）

共催：やちよ農業交流センター

講師：佐藤 孝之（里山むつみ隊隊長）
菊池 忠志（同 副隊長）
山崎 典昭（同 事務局長）
大橋 豊秋（同 隊員）
安本 孝志（同 隊員）

【お申し込み方法】

必ず裏面をお読みいただき、申込み方法に沿ってメール（推奨）
またはお電話で、お申し込みください。


受付開始：11月25日 ※受付開始日以前のお申込みは無効です。

【お申し込み・お問い合わせ】

メール：satoyama.623tai@gmail.com

電話：090-1801-1961（佐藤）

※独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」の助成金によって開催するもので、営利を目的としたものではなく、勧誘や販売等の行為は一切ありません。

 National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

みなさんが住んでいるこの地域には、素晴らしい里山や、自然が残っています。この地域の竹を使って、日本の伝統文化にかかわる門松をアレンジしてミニ門松を作ること、自然や文化に触れてみましょう。
この地域で活動している当団体のスタッフが安全に配慮した指導を行いながら、この地域の自然のことや伝統や文化のことなどにも関心を持ってもらうよう、みなさんと交流を図ります。
この活動は大変好評な体験活動です。子ども達が大切な自然を、そして自然を慈しむ心を引き継ぐことができるようになることを願っています。
(里山むつみ隊 スタッフ一同)

◆内 容

地域の自然を知ろう

この地域には貴重な植物群生地をはじめ、たくさんの素晴らしい自然があることをご存じでしょうか。かつて人々はこの自然を生かしてきました。この地域の自然のことや今回扱う竹についても日本人の文化にとって非常につながりが深く、さまざまに活用されてきたことを学びましょう。

ミニ門松作りに挑戦

地域の竹・松を使って作ります。地元地域育ちの当団体スタッフが安全重視で、材料や工作課程、経験等交流を図りながらやさしく指導します。自分のデザインしたオリジナルの門松を作りましょう。
※工作ではのこぎりを使います。軍手がある人は持ってきてください。

大切にしよう！自然と文化

地域の伝統文化等を門松の風習を通して学びましょう。そして今回使用した竹や松をはじめ、自然を生かしたさまざまな文化や生活について考えたり、自然との共生について学び、実行できるようにしていきます。

◆持ち物 ※マスクは常時着用してください。

参加費 1人500円/1対 材料費・傷害保険料の一部として（当日受付にてお支払いください）

※保護者も作成する場合には参加費をお子様とは別に収めてください。

筆記用具、水分補給のための飲物、持参できる人は軍手。

◆会場について

大型駐車場があります（但し、この体験活動専用ではありません）。

◆申し込みについて 11月25日受付開始！ ※受付開始日以前のお申込みは無効です。

安全確保、傷害保険の手続き上、必ず全ての項目をご記載の上、メール（推奨）またはお電話でお申込みください。

必要事項 参加希望コース（午前コースまたは午後コース）、
参加者氏名・ふりがな、学校名・学年、生年月日（西暦）・性別、
保護者氏名・ふりがな、住所、連絡先電話番号、メールアドレス

※こちらから確認の連絡をすることがありますので、

メールアドレスの指定受信設定をお願いいたします。

※会場までのお子様の送り迎えは、保護者の責任でお願いいたします。

◆個人情報の取り扱いについて

参加者への連絡・傷害保険対応にのみ使用いたします。

※この活動では、団体広報や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。撮影した写真や映像等は、広報用にHP やSNS、刊行物等に掲載することがあります。

なお、子どもゆめ基金へ報告用に提出した個人情報（写真）は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。



メールでのお申込みはこちらが便利です。

私たち「里山むつみ隊」とは・・・

市内の荒廃した森を整備し、癒やしの空間として再生し、生き物、植物を未来に残すことを目的とし、八千代市が2011年から実施している「里山活動ボランティア人材育成講座」（里山楽校）の卒業生を中心に市内の里山を保全するために2012年3月に立ち上げた団体です。

市内桑橋に「むつみの森」を整備、さらに2014年より市内神久保に第2の森「こぶしの森」の整備を開始。2015年12月これら里山保全地域が、環境省「生物多様性保存上重要な里地里山」500選に選ばれています。

市内に在住、在勤の方等で成り立っており、各人が社会で培ってきた多様な技術や知識を發揮しながら、気持ちの良い森づくりを実践し、地元の小学校、中学校等と呼びかけ、里山体験を実施しています。

新型コロナウイルス（Covid-19）感染症感染拡大防止のため、政府、八千代市の方針に従ってすすめてまいります。参加にあたっては、ご協力いただけることのお約束をお願いいたします。なお、会場では、換気に気を配り、飛沫対応、アルコール消毒液の設置等を行ってまいります。

●マスク着用、手洗い、消毒、咳エチケット、ソーシャルディスタンスの励行。

●参加時の検温確認と体調不良時の参加取り止め。

●参加者名簿の作成と要請時における名簿提出。